## (19) 日本国特許庁 (JP)

①実用新案出願公開

## ◎ 公開実用新案公報(U)

昭57—172970

f) Int. Cl.<sup>3</sup>F 16 K 15/16F 04 B 39/08

識別記号

庁内整理番号 6943-3H 6459-3H 砂公開 昭和57年(1982)10月30日

審査請求 未請求

(全 2 頁)

#### **郊圧縮機の吐出ポート部の機構**

即実

顧 昭56--59872

②出

願 昭56(1981)4月27日

⑩考 案 者 稲場恒一

栃木県下都賀郡大平町大字富田 800株式会社日立製作所栃木工 場内

⑫考 案 者 荻野賢二

栃木県下都賀郡大平町大字富田

#### 砂実用新案登録請求の範囲

- 1 圧縮機のシリンダヘッドの吐出ポート内で自由運動するフロートを入れたことを特徴とする 圧縮機の吐出ポート部の機構。
- 2 圧縮機のシリンダヘッドの吐出ポート内で自由運動するフロートを軽量、耐熱、耐油、耐冷媒性のある樹脂材で製作したことを特徴とする 実用新案登録請求の範囲第1項記載の圧縮機の 吐出ポート部の機構。
- 3 圧縮機のシリンダヘッドの吐出ポート内で自 由運動するフロートを球形の形状で作製したこ とを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項

800株式会社日立製作所栃木工 場内

⑩考 案 者 田川茂太郎

栃木県下都賀郡大平町大字宮田 800株式会社日立製作所栃木工 場内

の出 願 人 株式会社日立製作所

東京都千代田区丸の内1丁目5

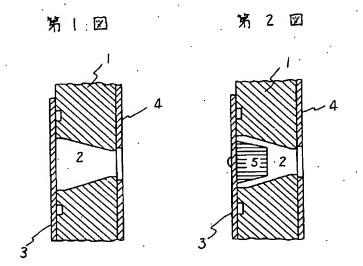
番1号

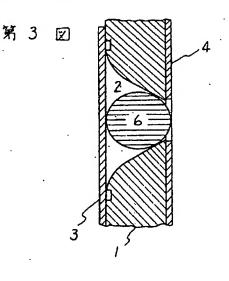
仍代 理 人 弁理士 薄田利幸

### 記載の圧縮機の吐出ポート部の機構。 図面の簡単な説明

第1図は従来のシリンダへツド1の吐出ポート2付近の断面図、第2図は従来の吐出弁バネ3に固定された突起物5をもつ吐出ポート2付近の断面図、第3図は本考案の吸込み工程に於ける自由運動するフロート6入りの吐出ポート2付近の断面図、第4図は、第3図に対して吐出工程での断面図である。

1……シリンダヘツド、2……吐出ポート、3 ……吐出弁バネ、4……吸込弁バネ、5……突起 物、6……自由運動するフロート。





# 第 4 回

